

【資料】まちおこし大学 参加者からの感想（取りまとめ）

人づくり学部「教育子育て学科」あがっと∞ぴちゅ 代表 坂田美和

☆まちおこし大学に参加できたことで、子育てに関してもっと視野を広げてみよう、もっと楽しんで過ごそうと思うようになりました。子供が産まれる前は、子供が産まれたら『あれができなくなるこれができなくなる』と、制限される事ばかりを考える事が多かった自分がいました。ですが、今では子供と一緒にだからこそ経験できる事、考えられる事、楽しめる事がたくさんあるのだなと毎回のカリキュラムを通して気づいていけた自分がいます。開講期間中に子供は随分成長し、自分も母として少しは成長できたような気がします。明るく素敵な美和先生や、参加された皆さんとの出会いにも感謝をしています。貴重な時間をありがとうございました。

☆娘を連れての平日午前中の時間帯がちょうど良く、まだあまり友達がいない私たち親子には毎月皆さんに会えるのが楽しみでした！1日2人であるより、生活のリズムがしっかりつきメリハリもあり、またママたちの悩みや子どもたちの成長を話したり、また先生のアドバイスを聞いたり、町の色々な情報も聞けて楽しかったです。

☆あっという間の8回でした。とくに印象深い活動は、救護でした。仕事に復帰したときに活かせるようにさらに深めたいな…と思いました。みなさんの子育てや生き方の熱意に触れ、とても刺激になりました。ありがとうございました

☆漠然と子どもの成長は親次第とこん積めてしまい、いったい子育てとはどんなことをしたらいいのか、こんな生活で良いのかと初めての子育てに不安と悩みを抱えていました。しかし、ぴちゅさんのまちおこし大学のカリキュラムを通して、こどもの発達の促しの重要性や親子ともに必要な人とのつながり、育まれる愛情や場面場面で自分のできることなどを学び、その学びがあったことで意識しながら生活することができ、育児に対する自信がついてきたことを実感しています。悩みばかりの子育てでは子どもに大事なことを育ませることができなかつたかもしれません。こどもと向き合って、こどもが生きやすく、また私自身も子育てしやすい環境を選び作っていかねばならないと思いました。子育てが地域全体で行われ、こどもがのびのび成長できる、子育てが楽しい環境作りを大津町に期待します。ぴちゅのまちおこし大学はとても意義ある参加となり、今後も色々なことを経験しながら、微力ながら自分自身にかしら発信できればいいなと思っています。美和先生初め、ぴちゅの皆さんありがとうございました(^o^)参加して本当に良かったと思っています。

☆私も子ども達も、とても楽しかったです。親子でお友だちも出来たり、色々な事を学んだりも出来ました。母親だけど、一人の女性としてもやれること、やりたいことなど考えるきっかけにもなりました。ありがとうございました。

☆顔見知りが増えました。「子育てを学ぶ」という目的で集まった人たちだったので、考え方が近いかも！という安心感があり、話しかけやすかったです。月一回程度でしたが、何度か会うことで顔も覚え、偶然外で会っても声を掛け合えるようになりました。去年の4月に引っ越してきて、知り合いがいなかったのが、顔見知りができただけでもとてもうれしかったです。みわ先生から刺激を受けました。美和先生がどんな意見も受とめてくれるので、安心して参加できました。また、「母親だからって我慢しなくていい」と先生が言ったことで、目からウロコが落ちました。それからは、できるだけ自分が我慢せずに楽しく子育てをするかを考えています子どもも楽しんでいました。娘にとって「公民館分館=楽しい所」となったようです。

☆沢山の方と出会えたことがまず一番大きいです。共に学び合う機会を作っただけで、感謝です。母になってから学ぶことの多さを痛感していて、また一人では限度があり、こういう機会はとても、ありがたいと思います。ありがとうございました。

☆親子で参加できる企画だったので参加を決めました。毎回内容が興味深いもので、屋外での活動もあって楽しい時間を過ごすことができました。託児では親から離れて子どもたちと遊ぶ姿に成長も感じました。

☆『三つ子の魂百まで』もっと自分の心にゆとりをもって子どもの成長を見守りたいなと感じました。ぴちゅのまちおこし大学に参加でき、とても楽しかったです。半分程しか参加できなかったですが、新しい環境で学べとてもためになりました。子どもがいてもこのような講座に参加できる事が一番、嬉しかったです。もちろん、子どもと一緒になので安心して受ける事ができました。ありがとうございました m(_)_m

☆同じ町に住んで居ても、なかなか近所の人や同じ地域の方との関わりをもつ事が難しくどうしても孤立しがちです。特に、結婚して県外からきた人はどうやって地域の方との関わりを持てばいいのかわからなくて戸惑う事もあると思います。町おこし大学に参加させていただいて、子供をもつ母親同士の関わりがもてたことはとてもよかった事だと思います。お互い子育て中で、似たような悩みをもつ中話だけで楽になることもあります。ぴちゅのまちおこし大学の中で、地域の農家の方のところにお邪魔して芋掘りをさせていただきました。日常では公園の砂場でしか土を触る事ができません。子供達は自然の中で畑の土を触りながら、収穫する喜びを感じることができました。子供は外で遊びながら学ぶ事がたくさんあると思います。手で触った土の感触や掘る感覚、季節の草や花やその季節の空気を感じることはとても大事です。その機会をもてたことがとても良かったです。地域の農家の方、おじいちゃんおばあちゃん世代の方との関わりも持ちながら、お散歩したり畑で収穫させていただけるようなイベントがこれからも開催されるといいなと思います。

☆子供の一番基礎ともなる大切な成長期に色々な活動体験や交流会を通して他の方の子育て体験談等をお聞きして私自身も改めて勉強になることがたくさんでした。

☆応急救護や子供と体を動かすリズム体操やわらべうた遊び、味噌作りなど子育て中の母親の生活に密着した事を学ぶ事ができました。大切と思いながらもなかなか学ぶ機会のない応急救護。正しい知識をもつことは、自分の家族を守るだけでなく、出先などで倒れている人に出会った時に冷静に対処できるようにもなるのでとても良い事だと思います。リズム体操やわらべうた遊びや外遊びは、親子の触れ合い、しっかり向き合って遊ぶ時間になりました。

☆びちゅの町おこし大学では、同じくらいの子供をもつ母親同士の関わりができたこともよかったです。子供とずっと一緒にいるだけでなく、外に出て人と関わるだけで気持ちが楽になる事もあるかと思います。これからも子供を連れて出かけやすい場所、催しなどを企画していただきたいです。

☆びちゅのまちおこし大学に参加して同じ子育て中のママたちと出会うことができ、とても楽しく、また今まで体験したことのないはじめてのものにたくさん触れることができました。結婚して大津に引っ越してきたので知り合いがいるわけでもなく、子育てに孤独を感じていました。何かしたい、人と関わりたいと思っても、子どもがいるから参加できないと諦めていました。今回のびちゅの学科は子どもがいても大丈夫だということで、これしかない！とすぐに申し込みました。さみしがりぐせに引っ込み思案な性格のため、グイグイ友達できて！とはいきませんが、参加したみんなとこれからも仲良く、いやますます仲良くなっていきたいと思っています。いろいろな人がいて、素敵な出会いがありました。内容は様々で、わたしはリズムあそび、芋掘り、座談会、味噌作りなどに参加しました。子どもの教育や発達にはもともと興味があり、音楽に合わせて体を動かすということも身近にあったので、リズムあそびはもっと勉強してみたくなりました。芋掘りはただただ夢中になり、そのあとはゆっくり芋を食べながらみんなでおしゃべりしました。子どもが泥だらけになることはなかなかないので、よい経験でした。我が子は大きな葉っぱをみんなを持って遊んだり、柿を拾ったり、外遊びも楽しんでいました。座談会では子どもの幼稚園のことについて話したり、不安な点などをみんなで話しました。親にとって幼稚園や保育園は大きな悩みにもなります。どのように選ぶのか、どこをみて決めるのか、どんな雰囲気なのか、などなど。話すだけでも安心感があると思います。味噌作りは今回はママ達だけでしたが、意外と簡単そうなので今後は子どもと一緒にやっていきたいと思いました。わたしにとってびちゅのまちおこし大学の時間は、子どもがいるから、をマイナスではなくプラスにできる時間だったと思います。これはきっかけで、まだまだ、これからもっと、楽しいことをしていきたいです。そして母親が元気になればまちも元気になって行くと思います。素敵な出会いと時間に出会わせてくださりありがとうございました！

以上